

給水装置外部施工状況確認表

*給水装置外部工事を施工し、下記項目について、水道法第25条の4及び同法施行規則第23条（給水装置工事主任技術者及び職務）、水道法第25条の8、第25条の9及び同法施行規則第36条（事業の基準、給水装置工事主任技術者の立会い及び事業運営基準）の規則に基づき、工事完了届に添付し、報告します。

確認事項

1. メーターおよびボックスについて

- ①設置位置は、官民境界より民地側1m以内に設置出来ているか？
- ②検針及びメーター交換作業に支障とならない位置に設置できているか？
- ③将来においても、検針・交換に支障とならないよう管理が必要であることを使用者に伝えたか？
- ④外構工事等によりボックスが移動または、ずれる恐れがあるため、施工者または、所有者に充分注意をするように伝えたか？
- ⑤ボックス内は清掃し、土砂やモルタルが入っていないか？
- ⑥ボックススラブが設置され、不等沈下は起こっていないか？
- ⑦ボックス蓋に施工業者名、時期が記入されているか？

2. ポリエチレン管とポリフィッターとの接合、塩ビ管、継ぎ手の施工不良により、漏水はないか？

- 3. 配管内に土砂、碎石等は入っていないか、排出できているか？
- 4. 止水栓、内部バルブは設置でき、開閉により通水、止水が行なえるか？
- 5. フレキシブル継手が正しく設置でき、締めつけも良好か？
- 6. ロケーティングワイヤー（キャップ共）は設置出来ているか？
- 7. 表示ピンは設置出来ているか？
- 8. 管表示テープは管延長の全体に設置出来ているか？
- 9. セーフティシートは設置出来ているか？
- 10. 舗装復旧箇所に沈下、陥没はなく通行に支障がないか？

指定工事事業者名 印

主任技術者名 印

確認年月日 年 月 日

施工場所 草津市 町・丁目 番 号

申請者名

*確認の結果、良好であれば□内にレを記入のこと。

*確認の結果、支障があれば、改良するとともに再確認の上、○を記入のこと。

*完了時にメーターの取付がされない場合には、必ず副弁を閉めること。

*完了後10日以内に工事写真および完了届を提出すること。

*外部工事完了後、加熱合材で施工した仮復旧写真を添付すること。

給水装置外部工事完了届確認事項

1. 給水装置工事完了届（様式8号）

2. 給水装置外部施工状況確認表（チェックリスト）

3. 基礎図（A3横）

受付番号、施工場所、申請人、施工業者名、管種・管径

位置図（工事箇所に着色、工事箇所が明瞭に確認できる）

平面図に分岐部のオフセット測量（三点）結果を記録する。

平面図・横断図ともに他の占用者の埋設物件があれば記録する。

4. 工事写真

①着工前全景

②施工後全景

③舗装切断工

④舗装取壊し・舗装厚検測

⑤掘削工・残土積み込み

⑥既設管状況・埋設深検測

⑦サドル、給水管、フレキを設置し、水圧（1.75Mpa）を1分以上かける（写真全景）

時計・ストップウォッチを写しこみ、経過時間を確認（写真近景）

⑧給水管の配管状況を確認する

ロケーティングワイヤー

ロケーティングワイヤーキャップ（分水栓側写真）

管表示テープ

止水栓一次側フレキ

⑨穿孔し、切り粉を出す

⑩密着コアを挿入し（挿入前・挿入後写真）、水道水を出す（通水確認）

⑪配水管、サドルを防食シートで保護する

⑫配水管上60cm上がりで、配水管と給水管の位置にセーフティシートを敷設する

⑬市道は「20cm」、県道は「15cm」ごとに転圧を行う

⑭加熱合材で舗装仮復旧を行う

路面標示があるときは復旧する

仮復旧箇所に占用者名「上水」の明示をする

⑮表示ピンを設置する

⑯メーターBOXを設置する

ロケーティングワイヤーキャップ（止水栓側写真）

メーターBOXの蓋に、業者名、TEL番号、工事施工日を記入する

⑰（室内バルブを設置する）

⑱交通整理員、安全対策

本用紙は提出不要です。完了届作成時の確認にご利用ください。